

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 尿路上皮癌における転移巣切除術の予後への影響に関する後向き観察研究

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 安部 崇重（泌尿器科・助教）

[研究の目的]

膀胱癌、腎盂尿管癌などの尿路上皮癌における転移巣切除術が、患者さんの予後の改善にどのような影響を及ぼすかについて明らかにすることを目的としています

[研究の方法]

●対象となる患者さん

遠隔転移もしくは局所再発を認めた膀胱癌、腎盂尿管癌の患者さんで、平成2年1月から平成23年12月の間に北海道大学病院、札幌医科大学、岩手医科大学、和歌山県立医科大学のいずれかにおいて遠隔転移巣（局所再発巣）切除術を受けた患者さん

●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、手術日、治療内容、全身化学療法の内容と効果、遠隔転移巣（局所再発巣）切除術に伴う合併症、遠隔転移巣の病理、転帰

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 安部 崇重

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7853